

プログラム

第1日目 2025年11月22日(土)

会場：豊橋総合動植物公園 自然史博物館 講堂

12:00 ~ 13:00	開場・受付	ページ
13:00 ~ 13:10	開会挨拶 高見 一利 大会長（豊橋総合動植物公園） 牛田 一成 会長（中部大学応用生物学部）	
13:10 ~ 13:20	JAZA 将来構想 2025 概要紹介 高見 一利 大会長（豊橋総合動植物公園）	
13:20 ~ 13:40	来賓挨拶・動物園紹介 Victor Musiime (Uganda Wildlife Conservation Education Centre)	8
13:40 ~ 13:50	休憩（10分）	
13:50 ~ 14:50	教育講演 座長：牛田 一成（中部大学応用生物学部） 特異なフードチョイスに関わる霊長類の味覚多様性 今井 啓雄（京都大学ヒト行動進化研究センター）	9
14:50 ~ 15:00	休憩（10分）	
15:00 ~ 16:00	教育講演 座長：橋戸 南美（中部大学応用生物学部） ニワトリの味覚・食行動から考える動物の味覚とフードチョイスの共通項 川端 二功（弘前大学農学生命科学部）	10
16:00 ~ 16:40	ポスター発表コアタイム（P-01~06）	18
16:40 ~ 16:45	終了の挨拶・事務連絡 村井 仁志 副会長（富山市ファミリーパーク） 木谷 良平 実行委員長（豊橋総合動植物公園）	

第2日目 2025年11月23日(日)

会場：豊橋総合動植物公園 自然史博物館 講堂（午前）

豊橋総合動植物公園 全域（午後）

8:30 ~ 9:00	開場・受付	ページ
9:00 ~ 9:10	事務連絡 木谷 良平 実行委員長（豊橋総合動植物公園） 土田 さやか 事務局長（中部大学応用生物学部）	
9:10 ~ 9:55	口頭発表（3題） 座長：松井 宏樹（三重大学大学院生物資源学研究科）	
9:10 ~	O-01 アカモズ人工育雛における日齢別栄養要求の推定と 給餌プロトコルの検討 行本 帆花（人間環境大学環境科学部）	12
9:25 ~	O-02 動物園動物の餌のリストと給餌実験による酸味選好性の解明 田中 由璃花（千葉大学大学院園芸学研究科）	14
9:40 ~	O-03 立山のニホンライチョウから分離された 新種 <i>Sellimonas</i> 属細菌とその共生意義の考察 土田 さやか（中部大学応用生物学部）	16
9:55 ~ 10:15	休憩（20分）	
10:15 ~ 11:45	パネルディスカッション 動物の味覚を考える ～種差・個体差・多感覚知覚～ ＜コーディネーター＞ 牛田 一成（中部大学応用生物学部） ＜パネリスト＞ 今井 啓雄（京都大学ヒト行動進化研究センター） 川端 二功（弘前大学農学生命科学部） 伴 和幸（豊橋総合動植物公園）	
11:45 ~ 12:00	閉会挨拶 高見 一利 大会長（豊橋総合動植物公園） 牛田 一成 会長（中部大学応用生物学部）	
	会場退室・各自移動	
午後	エクスカーショ 豊橋総合動植物公園 自由見学	

ポスター発表リスト

会場：豊橋総合動植物公園 自然史博物館 講堂

コアタイム： 1 日目 2025 年 11 月 22 日 16:00～16:40 休憩時間中等にも 自由にご覧ください	ポスター発表（6 題）	ページ
	P-01 野生動物由来のと体肉の栄養価と適正給餌量の検討 伴 和幸（豊橋総合動植物公園）	18
	P-02 絶滅危惧種ヨウム の保全を目指した国内飼育個体の DNA 解析 橋戸 南美（中部大学応用生物学部）	20
	P-03 福島県のアズマモグラにおけるミトコンドリア DNA の系統解析 豊田 隼平（中部大学応用生物学部）	22
	P-04 ゾウの関節炎の緩和に資する腸内乳酸菌の探索 古屋 亮（中部大学応用生物学部）	24
	P-05 Clinical Approaches to the Rehabilitation of African Grey Parrots: Uganda Wildlife Authority's Success Story from Rescue to Release Victor Musiime (Uganda Wildlife Conservation Education Centre)	26
	P-06 シセンレッサーパンダに給与しているモウソウチクの 被食割合および栄養成分の季節推移 星野 智（元京都市動物園・現多摩動物公園）	27